

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝腎癌IL-2

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 イムネース(IL-2)	70万単位/body	点静	150	↓	↓	↓	↓	↓																												
2																																				
3																																				
4																																				
前投薬																																				
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	5日	クール回数																																		
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		過敏症、発熱、好酸球増多、肝機能障害、体液貯留																																		
☆副作用対策		適宜減量・休薬等																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 腎癌テムシロリムス

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 月 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 トーリセル(テムシロリムス)	25mg/body	点静	60	↓																															
2 ※インラインフィルターを使用																																			
前投薬	ポララミン	1A	点静	全開	↓																														
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	7日	クール回数	制限なし																																
休薬期間																																			
☆予想される重篤副作用		間質性肺炎、infusion reaction、胃腸障害、高血圧、手足症候群など																																	
☆副作用対策		休薬、減量																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	Grade3,4の有害事象で休薬しても回復しない場合																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝腎癌ニボルマブ[2週毎]

（対象疾病＝_____）

身長＝_____ cm
 体重＝_____ kg
 体表面積＝_____ m²
 Ccr＝_____

担当医

《初回開始日》_____年 _____月 _____日
 今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							
1 オプジーボ [®] (ニボルマブ [®])	240mg/body	点静	30	↓																																				
2																																								
3																																								
4																																								
前投薬																																								
投与日程																																								
副作用																																								
1クール期間		14	クール回数																																					
休薬期間																																								
☆予想される重篤副作用		Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症																																						
☆副作用対策		必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	Infusion reactionおよびGrade3以上の副作用																																						

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝腎癌ニボルマブ[4週毎]

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 オプジーボ [®] (ニボルマブ)	480mg/body	点静	30	↓																														
2																																		
3																																		
4																																		
前投薬																																		
投与日程																																		
副作用																																		
1クール期間	28	クール回数																																
休薬期間																																		
☆予想される重篤副作用				Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症																														
☆副作用対策				必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																														
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			Infusion reactionおよびGrade3以上の副作用																														

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝腎癌ニボルマブ＋イピリムマブ

（対象疾病＝_____）

《初回開始日》____年__月__日

今回〔____〕クール目

身長＝_____ cm
 体重＝_____ kg
 体表面積＝_____ m²
 Ccr ＝_____

担当医

--	--

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																						
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30									
1 オプジーボ(ニボルマブ)	240mg/body	点静	30	↓																																						
2 イピリムマブ(ヤホイ)	1mg/kg	点静	30	↓																																						
3																																										
4																																										
前投薬																																										
投与日程																																										
副作用																																										
1クール期間		21	クール回数	4																																						
休薬期間																																										
☆予想される 重篤副作用		Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症、肝機能障害																																								
☆副作用対策		必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																																								
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																									

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝腎癌ペムプロリズマブ〔3週毎〕

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注 点静	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	200mg/body		30	↓																																
2																																				
3																																				
4																																				
前投薬																																				
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21	クール回数																																		
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用			Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																																	
☆副作用対策			対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他		間質性肺疾患:Grade2、大腸炎:Grade2又は3、肝機能障害:ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害:Grade2、内分泌障害:下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害:Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade2、Infusion reaction:Grade2、その他の副作用:Grade4 ※詳細は適正使用ガイドにおける中止基準を参照																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=腎癌ベムプロリズマブ+アキシチニブ

（対象疾病=）

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長= cm
体重= kg
体表面積= m²
Ccr =

担当医 (Empty box)

Main table with columns: 薬剤 (商品名, 一般名), 1日投与量 (/m² or /kg), 投与法 (点静・静注), 投与時間 (min), 1クール投与スケジュール(日目) (1-30), and 副作用. Includes a detailed section for 副作用 (副作用) with sub-rows for 1クール期間, 休薬期間, 予想される重篤副作用, 副作用対策, and 実施中止条件.

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝腎癌アベルマブ+アキシチニブ

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ cm

体重＝ kg

体表面積＝ m²

Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						
1 バベンチオ(アベルマブ)	10mg/kg	点静	60	↓																																			
2 インライタ(アキシチニブ)	10mg/day	経口		→																																			
3																																							
4																																							
前投薬	ポララミン	1A	点静																																				
投与日程																																							
副作用																																							
1クール期間		14	クール回数																																				
休薬期間																																							
☆予想される重篤副作用				Infusion reaction、間質性肺炎、膵炎、肝不全、大腸炎、甲状腺機能障害、下垂体機能障害、1型糖尿病、心筋炎、神経障害、腎障害、重症筋無力症 下痢、高血圧、手掌・足底発赤知覚不全症候群など																																			
☆副作用対策				対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																			
☆実施中止条件		生化学項目 副作用 その他																																					

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 腎癌ニボルマブ+カボザンチニブ

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回 []クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 オプジーボ(ニボルマブ)	240mg/body	点静	30	↓																															
2 カボメテイクス(カボザンチニブ)	40mg/day	経口																																	
3																																			
4																																			
前投薬																																			
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間		14	クール回数																																
休薬期間																																			
☆予想される 重篤副作用				Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症																															
☆副作用対策				対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照 カボザンチニブ:減量40mg→20mg→20mg隔日																															
☆実施中止条件		生化学項目 副作用 その他		Infusion reactionおよびGrade3以上の副作用																															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 前立腺癌CDDP+Rx

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日

今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 シスプラチン(CDDP)	25mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓	↓	↓																											
2 * 放射線治療中の最初3~5日間、最後3~5日間投与																																			
3																																			
4																																			
前投薬																																			
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	5日	クール回数		※放射線の治療期間による																															
休薬期間	※																																		
☆予想される重篤副作用		腎毒性、骨髄抑制、(嘔気)																																	
☆副作用対策		(制吐剤などで対応)																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	腎機能悪化、骨髄抑制の回復遅延など																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝前立腺癌DOC

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ cm

体重＝ kg

体表面積＝ m²

Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#
1 タキソール(DOC:ドセタキセル)	75mg/m ²	点静	180	↓																												
2																																
3																																
4																																
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																												
	デカドロン	6.6mg	点静	↓																												
投与日程																																
副作用	1クール期間	21日	クール回数																													
	休薬期間																															
	☆予想される重篤副作用		悪心・嘔吐、好中球減少、下痢、便秘																													
	☆副作用対策		制吐剤(5-HT ₃ 拮抗薬)、G-CSF製剤、緩下剤、整腸剤などの投与																													
	☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	白血球4000/mm ³ 未満、好中球2000/mm ³ 未満、血小板100000/mm ³ 未満、Hb<8g/dL AST・ALT・ALPが基準値の2.5倍以上、T-Bilが基準値以上 強いアレルギー反応の出現																													

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝前立腺癌DOC+CDDP

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						
1 タキソテル(DOC:ドセタキセル)	30mg/m ²	点静	60	↓																																			
2 シスプラチン(CDDP)	70mg/m ²	点静	120	↓																																			
3																																							
4																																							
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬(グラニセロン)	点静	3mg	↓																																			
	デキサメタゾン	点静	6.6mg	↓																																			
投与日程																																							
副作用																																							
1クール期間	21日	クール回数	制限なし																																				
休薬期間																																							
☆予想される重篤副作用	骨髄抑制、血小板減少、貧血、悪心・嘔吐、腎不全																																						
☆副作用対策	制吐剤(5-HT ₃ 拮抗薬)、G-CSF製剤、緩下剤、整腸剤などの投与																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	白血球4000/mm ³ 未満、好中球2000/mm ³ 未満、血小板100000/mm ³ 未満、Hb<8g/dL AST・ALT・ALPが基準値の2.5倍以上、T-Bilが基準値以上 強いアレルギー反応の出現																																					

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝前立腺癌カバジタキセル

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 ____ 月 ____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注 経口	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 ジェブタナ(カバジタキセル)	25mg/m ²	点静	60	↓																																	
2 プレドニゾン(PSL)		経口		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓														
3																																					
4																																					
前投薬																																					
	デキサメタゾン 6.6mg	点静		↓																																	
	ファモチジン 20mg	点静		↓																																	
	ボラミン 1A	点静		↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					
	1クール期間	21日	クール回数																																		
	休薬期間																																				
	☆予想される重篤副作用			骨髄抑制・感染症、重篤な下痢、腎不全、消化管出血、消化管穿孔、イレウス、重篤な腸炎、末梢神経障害、不整脈 肝不全、肝機能障害、間質性肺疾患、心不全、アナフィラキシーショック、DIC、急性膵炎、皮膚粘膜癌症候群 心タンポナーデ、浮腫、体液貯留、心筋梗塞、静脈血栓塞栓症																																	
	☆副作用対策			G-CSF製剤(ジーラスタの投与)																																	
	☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他		好中球1500/mm ³ 未満で休薬 Grade3以上の下痢、Grade3以上の末梢性ニューロパチーは中止																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 尿路上皮癌CDDP+Rx

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日

今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 シスプラチン(CDDP)	25mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓	↓	↓																											
2 * 放射線治療中の最初3~5日間、最後3~5日間投与																																			
3																																			
4																																			
前投薬																																			
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	5日	クール回数		※放射線の治療期間による																															
休薬期間	※																																		
☆予想される重篤副作用		腎毒性、骨髄抑制、(嘔気)																																	
☆副作用対策		(制吐剤などで対応)																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	腎機能悪化、骨髄抑制の回復遅延など																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝尿路上皮癌IFEP

（対象疾病＝_____）

《初回開始日》_____年 月 日
 今回〔_____〕クール目

身長＝_____ cm
 体重＝_____ kg
 体表面積＝_____ m²
 Ccr＝_____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 イホマイド(IFM)	2,000mg/m ²	点静	150	↓	↓	↓																													
2 シスプラチン(CDDP)	20mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓																													
3 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	150	↓	↓	↓																													
4 5-FU	750mg/m ²	点静	1440	↓	↓	↓																													
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓	↓	↓																													
ウロミテキサン (イホマイドによる出血予防)	400mg × 3A	点静	30	↓	↓	↓																													
マンニトールS	100mL	点静	全開	↓	↓	↓																													
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	21日	クール回数																																	
休薬期間																																			
☆予想される重篤副作用		骨髄抑制、腎障害、脱毛、下痢、嘔気、食欲不振、																																	
☆副作用対策		制吐剤、副腎皮質ホルモン、G-CSF																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝尿路上皮癌M-VAC

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 メソトレキセート(MTX)	30mg/m ²	点静	60	↓																																	
2 エクザール(VLB)	3mg/m	静注			↓																																
3 アドリアシン(ADM)	30mg/m ²	静注			↓																																
4 シスプラチン(CDDP)	70mg/m ²	点静	120	↓	↓																																
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓	↓																																
タイモックス(アセタゾラミド)	250mg × 2V (前・後に)	点静	30	↓																																	
マンニトールS	100mL	点静	全開	↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	28日	クール回数	制限なし※	※ただしアドリアシンの総投与量は500mg/m ² 以下とする																																	
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用		骨髄抑制、脱毛、嘔気・嘔吐、食欲低下、腎障害、心毒性、末梢神経障害																																			
☆副作用対策		白血球1,000以下、好中球500以下の時、G-CSF投与 嘔気に対しては制吐剤、ステロイド剤使用																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																				

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝尿路上皮癌GEM+CDDP(GC)

(対象疾病＝)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						
1 ゲムシタピン(GEM)	1,000mg/m ²	点静	30	↓																																			
2 シスプラチン(CDDP)	70mg/m ²	点静	120		↓																																		
3																																							
4																																							
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 (デキサメタゾン)	1A	点静 点静		↓	↓																																		
投与日程																																							
副作用																																							
1クール期間	28日	クール回数	制限なし	* DLF＝投与量規定因子																																			
休薬期間																																							
備考 ☆予想される重篤副作用		DLF:ゲムシタピン＝白血球減少、血小板減少、貧血、 シスプラチン＝腎毒性 骨髄抑制、(嘔気)																																					
☆副作用対策		(制吐剤などで対応)																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	腎機能悪化、骨髄抑制の回復遅延など																																					

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 尿路上皮癌GEM

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日

今回 [] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1 ゲムシタピン(GEM)	1, 000mg/m ²	点静	30	↓																				休								
2																																
3																																
4																																
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 (デキサメタゾン)	1A	点静 点静		↓							↓						↓															
投与日程																																
副作用																																
1クール期間	28日	クール回数		* DLF = 投与量規定因子																												
休薬期間																																
☆予想される 重篤副作用		DLF: 白血球減少、血小板減少、貧血																														
☆副作用対策		(制吐剤などで対応)																														
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	骨髄抑制の回復遅延など																														

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝尿路上皮癌ペムプロリズマブ[3週毎]

(対象疾病＝)

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長＝ cm
体重＝ kg
体表面積＝ m²
Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	200mg/body	点静	30	↓																																	
2																																					
3																																					
4																																					
前投薬																																					
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	21	クール回数																																			
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用			Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																																		
☆副作用対策			対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他		間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害:下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade2、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照																																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝尿路上皮癌ペムプロリズマブ〔6週毎〕
 （対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51		
1 キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	400mg/body	点静	30	↓																															
2																																			
3																																			
4																																			
前投薬																																			
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	42	クール回数																																	
休薬期間																																			
☆予想される重篤副作用				Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																															
☆副作用対策				対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																															
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade2、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照																															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝尿路上皮癌エンホルツマブ
（対象疾病＝ _____ ）

身長＝ _____ cm
体重＝ _____ kg
体表面積＝ _____ m²
Ccr = _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
今回 [_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 パドセブ(エンホルツマブ)	1.25mg/kg	点静	30	↓																														
2 *1回の最大投与量は125mgなので注意!																																		
3																																		
4																																		
前投薬																																		
投与日程																																		
副作用																																		
1クール期間	28日		クール回数																															
休薬期間																																		
☆予想される重篤副作用					皮膚障害、角膜障害、高血糖、末梢性ニューロパチー、骨髄抑制、血小板減少症、間質性肺疾患																													
☆副作用対策					減量、休薬等。適正使用ガイド参照 減量: 1段階減量 (1.0mg/kgで最大は100mgまで)、 2段階減量 (0.75mg/kgで最大は75mgまで)、 3段階減量 (0.5mg/kgで最大は50mgまで)																													
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝尿路上皮癌アベルマブ〔維持〕

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																					
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30								
1 バベンチオ(アベルマブ)	10mg/kg	点静	60	↓																																					
2																																									
3																																									
4																																									
前投薬	ポララミン	1A	点静																																						
投与日程																																									
副作用																																									
1クール期間	14	クール回数																																							
休薬期間																																									
☆予想される 重篤副作用				Infusion reaction、間質性肺炎、膵炎、肝不全、大腸炎、甲状腺機能障害、下垂体機能障害、1型糖尿病、 心筋炎、神経障害、腎障害、重症筋無力症																																					
☆副作用対策				対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																					
☆実施中止条件		生化学項目 副作用 その他																																							

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 膀胱癌CDDP+ADM+Rx[動注]

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 シスプラチン(CDDP)	100mg/m ²	動注	↓																																
2 アドリアシン(ADM)	30mg/m ²	動注	↓																																
3																																			
4																																			
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デトキソール (デトキソールはシスプラチン注入と並行して末梢ラインから注入)	1A 点静	↓																																
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間 休薬期間	1日※	クール回数	1	※放射線の治療期間中に1回動注化学療法を行う。放射線照射は通常1ヵ月、計40Gy																															
☆予想される 重篤副作用		腎毒性、骨髄抑制、嘔気、心毒性																																	
☆副作用対策		hydration(1.5L位)、制吐剤																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 膀胱癌CDDP+Rx[動注]

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注 動注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 シスプラチン(CDDP)	100mg/m ²	動注	↓																															
2																																		
3																																		
4																																		
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デトキソール (デトキソールはシスプラチン注入と並行して末梢ラインから注入)	1A 点静 2g×5A 点静	↓ ↓																															
投与日程																																		
副作用																																		
1クール期間 休薬期間	1日※	クール回数	1	※放射線の治療期間中に1回動注化学療法を行う。放射線照射は通常1ヵ月、計40Gy																														
☆予想される 重篤副作用		腎毒性、骨髄抑制、嘔気																																
☆副作用対策		hydration(1.5L位)、制吐剤																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝精巣腫瘍EP (VP16+CDDP)

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 シスプラチン(CDDP)	20mg/m ²	点静	60	↓	↓	↓	↓	↓																											
2 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	60	↓	↓	↓	↓	↓																											
3																																			
4																																			
前投薬																																			
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	21日	クール回数																																	
休薬期間																																			
☆予想される重篤副作用		骨髄抑制、嘔気・嘔吐、食欲低下、腎障害																																	
☆副作用対策		白血球<1,000又は好中球<500 でG-CSF投与 制吐剤																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																		

化学療法実施計画書 (投与日程)

レジメン名=精巣腫瘍BEP

(対象疾病=)

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日

今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 プレオ(BLM)	30mg/body	点静	全開	↓												↓																				
2 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	60	↓	↓	↓	↓	↓																												
3 シスプラチン(CDDP)	20mg/m ²	点静	60	↓	↓	↓	↓	↓																												
4																																				
前投薬	アロキシ デキサート デキサート	1V 点静 点静 点静		↓	↓	↓	↓	↓																												
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21日	クール回数																																		
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用				悪心・嘔吐、食欲低下、腎機能障害、末梢神経障害、骨髄抑制、下痢 間質性肺炎、発熱、皮膚障害など																																
☆副作用対策				針穿刺からCDDP投与終了までに1L程度の経口補液を確保すること CDDP投与直後から約2時間の尿量・体液管理に留意すること 制吐剤の強化(アプレピタント5日間使用が推奨)																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			WBC<3000 (Seg<2000) PLT<10万 Ccr<60mL/min PS2以上 心機能低下例 間質性肺炎、プレオの累積投与量:360mgが上限 ※その他添付文書、適正使用ガイド、精巣腫瘍診療ガイドライン2015を参照																																

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝骨転移癌ゾメタ(ゾレドロン酸)

(対象疾病＝)

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm

体重＝ _____ kg

体表面積＝ _____ m²

Ccr ＝ _____

担当医

--	--

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注 点静	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 ゾメタ(ゾレドロン水和物)	4mg/body	点静	30	↓																															
2 (腎機能低下時はCcrに応じて減量)																																			
3																																			
Ccr(mL/min)	>60	50-60	40-49	30-39																															
推奨用量(mg/body)	4	3.5	3.3	3																															
投与日程																																			
副作用前投薬																																			
1クール期間 休薬期間	※	クール回数	制限なし	※固形癌骨転移による骨病変: 3~4週間間隔																															
☆予想される 重篤副作用		急性腎不全、心不全、顎骨壊死、低カルシウム血症																																	
☆副作用対策		薬剤投与中止、対症療法																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	臨床症状にて判断																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝前立腺癌リュープリン

（対象疾病＝ _____）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 リュープリン(リュープロリン酢酸塩) ★注射用SR 11.25 注射用 3.75	★ 11.25mg/body 3.75mg/body	皮下 12週毎 4週毎	↓																																		
投与日程																																					
副作用 前投薬																																					
1クール期間		クール回数																																			
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用		アレルギー反応、発汗、ほてり、皮膚障害、注射部位障害（注射部位硬結など）																																			
☆副作用対策		注射部位を毎回変更する、注射部位をもまない																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																				